

令和3年1月22日

大阪経済記者クラブ会員各位 (同時提供:東商記者クラブ)

全国中小企業の販路開拓支援サイト「ザ・ビジネスモール」の 新サービス「bm トレンド」の開始について

【お問合先】大阪商工会議所 経営情報センター(松井) TEL:06-6944-6356

- 大阪商工会議所が運営事務局を務める「ザ・ビジネスモール」は、新型コロナ感染症の拡大のため、 2020 年 3 月に緊急販路開拓支援として「BM SOS モール」を開設し、中小企業の過剰在庫の売り先 や、コロナ関連商品の情報発信を支援してきた。SOS モールは 2020 年 12 月に終了し、新サービス 「bm トレンド」を本日 1 月 22 日から開始する。
- 「bm トレンド」は、ニュースや話題になっている旬のキーワードをワンクリックして中小企業のビジネスチャンスにつなげるもの。「新しい生活様式」「SDGs」「生産性向上」等 10 個程度のキーワードのボタンをクリックすると、そのキーワードを含む「売りたい」(商品サービス情報)が表示されるしくみ。
- 情報登録する中小企業にとっては、旬のキーワードを盛り込んで情報を掲載することで、検索優位になる。 一方、情報を探す閲覧者(閲覧は誰でも可能)にとっては、話題の情報を検索しやすくなることで、<u>双</u> 方のビジネスチャンスが高まる。
- 旬のキーワードのうち、「特集キーワード」については特集ページを開設。特集ページでは、「売りたい」(商品サービス情報)の表示とともに、「買いたい」(商談案件情報)も募集し、ネット上で商談ができる。初回の特集キーワードは「#新しい生活様式」。キーワードは適宜入れ替える。
- ザ・ビジネスモール登録団体である商工会議所・商工会は、同サービスを通して、コロナの影響が長引き、厳しい経営環境にある中小企業の情報発信・販路開拓を支援する。本サービスの情報掲載には「ザ・ビジネスモール」のユーザー登録(無料)が必要。

「bm トレンド」特集ページ#新しい生活様式 TOP https://www.b-mall.ne.jp/



* 「ザ・ビジネスモール」とは

全国の商工会議所・商工会 492 団体が共同運営し大商が事務局を務める、ネットを活用した「会員限定」の 商取引支援サービス。 開設は 2000 年 2 月。 取引先の検索や自社製品・サービスの PR ができるほか、ネット上で商談できる「ザ・商談モール」や簡易ホームページサービスなど、多岐に亘るコンテンツを備える。 日本商工会議所は中小企業支援策として「ザ・商談モール」を推奨するとともに、ザ・ビジネスモールの運営を支援している。

以上

ザ・ビジネスモールの新サービス「bmトレンド」の開始について

大阪商工会議所経営情報センター ザ・ビジネスモール事務局

2021.1.22

グ ザ・ビジネスモール











トップページ掲載イメージ

■概要

全国中小企業のための販路開拓支援サイトである「ザ・ビジネスモール」には約27万社の企業情報と約3万2000件の商品サービス情報が登録されている。新サービス「bmトレンド」は、ニュースや話題になっている旬のキーワードをワンクリックして中小企業のビジネスチャンスにつなげる。

- その時々の話題のキーワード等を取り上げ、TOPページ、検索ページに掲載。
- キーワードのボタンをクリックすると、そのワードを含む「売りたい」(商品サービス情報)が表示される。
- 常時10個程度のキーワードをピックアップし、適宜入れ替える。
- キーワードの1つを「特集キーワード」として**特集ページ**を開設。特集ページでは、「売りたい」(商品サービス情報) の表示とともに、「買いたい」(商談案件情報)も募集し、ネット上で商談ができる。

■メリット

- **ユーザー**(登録必要) →キードワードを盛り込み情報掲載すると**検索優位**になる
- **閲覧者**(誰でも利用可) →キーワード検索が手軽にできる(アクセス数の向上)
- **登録団体**(商工会議所等) →テーマ性により、会員(1-ザ-)にPRしやすくなる



https://www.b-mall.ne.jp/

■今回のキーワード

特集ページ #新しい生活様式

デジタルトランスフォーメーション # 脱炭素 # SDG s # 生産性向上 # コスト削減 # サイバー攻撃 # 人手不足解消 # オリジナル 等

■特集ページ(「売りたい」「買いたい」各イメージ)



■今後の予定

2021年1月22日 bmトレンド開設 随時、ザ・ビジネスモールはじめ、日本商工会議所や 各地登録団体のメールマガジン、ホームページ等を通 じて登録掲載や閲覧を周知。

■特集ページ#新しい生活様式 「売りたい」商品サービス情報の一例





足踏み式 消毒液スタンド かどのない優しいデザイン





#新しい生活様式 特集ページ



大阪商工会議所が運営事務局を務める「ザ・ビジネスモール」*では、新型コロナウイル ス感染症の拡大の進展にあわせて、全国の中小企業の販路開拓支援を展開している。

「ザ・ビジネスモール」は商工会議所等の会員限定の販路開拓支援サイトで、全国492団体が登録し、 約27万件の企業情報を掲載。登録団体の会員は無料でユーザー登録し、自社や商品サービスのPRを掲 載でき、サイト上で商談ができる。 開設20年超となる本サイトは、中小企業向け販路開拓支援サイトとし ては老舗にして最大規模級。

日本商工会議所は中小企業支援策として「ザ・商談モール」を推奨するとともに、ザ・ビジネスモールの運 営を支援している。

時期	ニーズ	対応
2020年 3月	新型コロナ感染拡大によるイベント・キャンセル 等によって発生した過剰在庫の販路や、ニーズ が急増したマスクや消毒液などの調達	ザ・ビジネスモール内に、緊急販路開拓支援「BM SOS モール」を期間限定で開設
4月	医療現場でマスク、防護服等の需要が逼迫スタートアップの販路開拓支援	「BM SOSモール」内に下記サイトを開設 ● 「医療・介護資材 SOS マッチング」(~5/31) ● 「スタートアップSOSマッチング」(~12/25)
6月	ニューノーマル、コロナ対策関連の商品サービスのニーズが高まる大阪における需要回復支援	 「BM SOSモール」で、コロナ対策関連の商品・サービスの掲載を追加 「売りまっせ! OSAKA応援プロジェクト」開設
12月 2021年 1月	長期化するwithコロナ時代におけるビジネスチャンス作り	 「BM SOSモール」終了(~12/25) ザ・ビジネスモール内に新サービス「bmトレンド」開設(1/22~)

新型コロナウイルス感染症関連

績】

●「売りたい」案件

・ 登録479件(12/25時点)

●「医療・介護資材 SOS マッチング」

- 医療現場ニーズ登録 21件
- ・企業からの提案登録 412件

●「スタートアップSOSマッチング」

・「売りたい」案件12件 「買いたい」案件1件(提案37件)

2020年3月11日(水)~12月25日(金)

新型コロナウイルス感染症の影響により 経済的に打撃を受けている中小企業の販路開拓 を支援するため、期間限定の特設ページを開設

緊急販路開拓支援からコロナ関連商品まで広く紹介

案件掲載者への商談結果調査(5月)では、回答者の50%以上が 「成約」「取引継続中」と回答

【成約例】

- 在庫取引ができ現金化の道が開けた(大阪、菓子卸売業)
- 商談が3件成立。地元放送局でも取り上げられ、認知度も上 がった(福岡、菓子製造業)
- 商談額は小さいが、新たなチャンスが期待できる(東京、紅茶 卸:小売業)

(人) ザ・ビジネスモール

今年度、SOSモール等の 利用により、ザ・ビジネス モールの登録団体(商工 会議所・商工会)や商談 件数が増加



